主要講演プログラム一覧

特別講演

特別講演1 座長：上島　弘嗣　滋賀医科大学 生活習慣病予防センター

SL1 Prediction of Cardiovascular Disease in 2009
Peter W. F. Wilson　Emory University, Atlanta, GA, USA
10月2日金 10:45-11:45
第1会場

特別講演2 座長：上島　弘嗣　滋賀医科大学 生活習慣病予防センター

SL2 日本人の死生観
梅原　猛（Umehara, Takeshi）　哲学者
10月2日金 15:30-16:30
第1会場

招請講演

招請講演1 座長：藤田　敏郎　東京大学 医学部 腎臓・内分泌内科

IL1 Salt - From Evidence to Worldwide Implementation
Graham A MacGregor
Blood Pressure Unit, Cardiac & Vascular Sciences, St George's University of London
London, UK
10月1日木 14:00-14:30
第1会場

招請講演2 座長：島本　和明　札幌医科大学医学部 内科学第二講座
岡山　明　㈶結核予防会 第一健康相談所

IL2 Primordial Prevention of Hypertension:
Lessons Learned from CARDIA and Other Studies
Kiang Liu
Feinberg School of Medicine, Northwestern University, Chicago, IL, USA
10月3日土 10:00-10:30
第1会場

招請講演3 座長：荻原　俊男　大阪府立急性期・総合医療センター
島本　和明　札幌医科大学医学部 内科学第二講座

IL3 The Influence of New Trials on Hypertension Guidelines
Anthony Heagerty
Cardiovascular Research Group, University of Manchester, Core Technology Facility
Manchester, UK
10月3日土 14:00-14:30
第1会場

会長講演

座長：荻原　俊男　大阪府立急性期・総合医療センター

ChL 疫学的エビデンスをどう作りどう理解するか
上島　弘嗣（Ueshima, Hirotsugu）　滋賀医科大学 生活習慣病予防センター
10月2日金 14:30-15:30
第1会場

特別企画1（JALS）　10月1日㊍ 9:30-11:30 第2会場

座長：大橋　靖雄　東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻生物統計学分野
清原　裕　九州大学大学院 医学研究院社会環境医学講座 環境医学分野

日本のエビデンスをつくる：JALS（The Japan Arteriosclerosis Longitudinal Study）

共催：公益信託日本動脈硬化予防研究基金

はじめに　**JALS研究の目的とその意義**
白根　直子 (Shirane, Naoko)[1]、上島　弘嗣[2]、大橋　靖雄[3]
[1] 公益信託日本動脈硬化予防研究基金運営委員 アメリカ合衆国テキサス州日本代表、
[2] 滋賀医科大学 生活習慣病予防センター、[3] 東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 生物統計学分野

SP1-1　**降圧治療下の血圧レベルと脳卒中リスク**
浅山　敬 (Asayama, Kei)　東北大学大学院 薬学研究科 医薬開発構想寄附講座

SP1-2　**慢性腎臓病が心血管病発症に及ぼす影響：The Japan Arteriosclerosis Longitudinal（JALS）研究**
二宮　利治 (Ninomiya, Toshiharu)[1]、清原　裕[2]
[1] 九州大学大学院医学研究院病態機能内科学、[2] 九州大学大学院医学研究院環境医学分野

SP1-3　**JALS高血圧研究の成果：脈圧の循環器リスク予測能は高いか**
三浦　克之 (Miura, Katsuyuki)[1]、中川　秀昭[2]
[1] 滋賀医科大学 社会医学講座 公衆衛生学部門、[2] 金沢医科大学 健康増進予防医学

SP1-4　**JALS統合研究ベースラインデータと今後の期待**
佐藤　眞一 (Sato, Shinichi)　千葉県衛生研究所

特別企画2：ガイドラインシンポジウム　10月3日㊏ 14:30-16:30 第1会場

座長：荻原　俊男　大阪府立急性期・総合医療センター
島本　和明　札幌医科大学医学部 内科学第二講座

JSH2009 ガイドラインを検証する

SP2-1　**高血圧治療ガイドライン（リスク評価と血圧管理計画）**
今井　潤 (Imai, Yutaka)　東北大学大学院臨床薬学

SP2-2　**第一選択薬と併用療法**
島田　和幸 (Shimada, Kazuyuki)　自治医科大学 循環器内科

SP2-3　**糖尿病、メタボリックシンドロームを伴う高血圧の治療**
島本　和明 (Shimamoto, Kazuaki)　札幌医科大学 医学部 内科学第二講座

SP2-4　**CKDを伴う高血圧の治療**
伊藤　貞嘉 (Ito, Sadayoshi)　東北大学 大学院医学系研究科 内科病態学講座腎・高血圧・内分泌学分野

SP2-5　**高齢者高血圧の治療**
楽木　宏実 (Rakugi, Hiromi)　大阪大学大学院 医学系研究科 老年・腎臓内科学

シンポジウム1（基礎医学）　10月1日㊍ 8:30-10:30 第1会場

座長：岩尾　洋　大阪市立大学大学院医学研究科 分子病態薬理学
堀内　正嗣　愛媛大学大学院医学系研究科 分子心血管生物・薬理学

「レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系研究の New Paradigm Shift -New Players 登場による研究新展開と治療への応用 -」

S1-1　**レニン阻害薬の臓器保護作用**
光山　勝慶 (Mitsuyama, Shokei)　熊本大学大学院医学薬学研究部 生体機能薬理学

S1-2　**ACE2/Angiotensin1-7/Mas vs ACE/Angiotensin II/Angiotensin II受容体**
大石　充 (Ohishi, Mitsuru)、山本　浩一、塩田　敦、林　則宏、楽木　宏実
大阪大学 老年・腎臓内科学

S1-3　**脳とAT2受容体；新規AT2受容体刺激薬の将来展望**
堀内　正嗣 (Horiuchi, Masatsugu)　愛媛大学大学院医学系研究科分子心血管生物・薬理学

S1-4　**アルドステロン/鉱質コルチコイド系の異常活性化のメカニズム～食塩の役割～**
藤田　敏郎 (Fujita, Toshiro)、長瀬　美樹、柴田　茂
東京大学 医学部 腎臓・内分泌内科

シンポジウム2（臨床医学）　10月2日㊎ 8:30-10:30 第1会場

座長：菊池　健次郎　北海道循環器病院
山崎　力　東京大学 臨床疫学システム講座医療疫学システム

「大規模臨床試験を評価する－日本発の質の高いエビデンス創出に向けて」

S2-1　**本邦の動脈硬化性疾患臨床試験における一次エンドポイント設定と判定のあり方 —検出力維持への葛藤**
植田　真一郎 (Ueda, Shinichiro)　琉球大学 大学院医学研究科 臨床薬理学分野

S2-2　**データ解析法と解釈のあり方—願望への葛藤とバイオスタティスティックス**
島田　和幸 (Shimada, Kazuyuki)　自治医科大学 循環器内科

S2-3　**日本における循環器臨床試験のあり方－二重盲検法とPROBE法の狭間で**
興梠　貴英 (Kohro, Takahide)　東京大学 医学部附属病院 健康医科学創造講座

S2-4　**大規模臨床試験を評価する—日本における臨床試験を成功させるための方策企業主導/非企業主導型研究とデータマネージメント・広報・報道のあり方**
桑島　巌 (Kuwajima, Iwao)　東京都健康長寿医療センター

シンポジウム3（予防医学）　10月3日土 8:30-10:00 第1会場

座長：島本　和明　札幌医科大学医学部 内科学第二講座
岡山　明　㈶結核予防会 第一健康相談所

高血圧予防のポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチ

S3-1　予防医学のストラテジー：ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチ
水嶋　春朔 (Mizushima, Shunsaku)　横浜市立大学 大学院 医学研究科 情報システム予防医学部門

S3-2　疫学研究から見たポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチのインパクト
三浦　克之 (Miura, Katsuyuki)　滋賀医科大学 社会医学講座 公衆衛生学部門

S3-3　高血圧患者の生活指導：High Risk Approach
安東　克之 (Ando, Katsuyuki)、藤田　敏郎
東京大学大学院医学系医学研究科 腎臓・内分泌内科 分子循環代謝病学講座

S3-4　職域におけるポピュレーション・アプローチによる循環器疾患リスクの軽減 -HIPOP-OHP研究-
岡村　智教 (Okamura, Tomonori)　国立循環器病センター 予防検診部

日本脳卒中学会合同シンポジウム　10月1日木 14:00-16:00 第2会場

座長：島田　和幸　自治医科大学附属病院 循環器内科
松本　昌泰　広島大学大学院 病態探求医科学講座脳神経内科学

脳卒中と高血圧

JSS-1　高血圧と脳卒中の疫学
清原　裕 (Kiyohara, Yutaka)　九州大学大学院 医学研究院 社会環境医学講座 環境医学分野

JSS-2　関連施設の脳ドック・病院における無症候性脳病変の有病率およびその危険因子の解析
片山　泰朗 (Katayama, Yasuo)、西山　康裕　日本医科大学内科 神経・腎臓・膠原病リウマチ部門

JSS-3　降圧薬と脳保護作用
北川　一夫 (Kitagawa, Kazuo)　大阪大学 医学系研究科 神経内科学

JSS-4　脳卒中急性期の血圧管理
豊田　一則 (Toyoda, Kazunori)　国立循環器病センター 内科脳血管部門

JSS-5　24時間血圧・家庭血圧を用いた脳卒中再発・認知症進展の予防
山本　康正 (Yamamoto, Yasumasa)　京都第二赤十字病院 脳神経内科

高血圧関連疾患モデル学会合同シンポジウム　10月3日㊏ 9:30-11:30 第2会場

座長：楽木　宏実　大阪大学大学院医学系研究科 老年・腎臓内科学
並河　徹　島根大学医学部 病態病理学

高血圧研究のためのモデル動物の開発と応用－ SHR から未来へ

SHR-1 心血管疾患のモデル動物：SHR and beyond
並河　徹 (Nabika, Toru)　島根大学 医学部 病態病理学

SHR-2 National Bio Resource Project - Rat から高血圧研究者へのメッセージ
芹川　忠夫 (Serikawa, Tadao)　京都大学 大学院 医学研究科 附属動物実験施設

SHR-3 高血圧マウスから攻める疾患ネットワークの解明
深水　昭吉 (Fukamizu, Akiyoshi)　Center for TARA, University of Tsukuba, Tsukuba, Japan

SHR-4 トランスポゾンシステムによる新しいモデル動物作成とその応用
北田　一博 (Kitada, Kazuhiro)　北海道大学 理学研究院 附属ゲノムダイナミクス研究センター

SHR-5 モデル動物から高血圧臨床へのメッセージと今後の期待
―高血圧・腎障害の退行療法（regression therapy）の可能性―
篠村　裕之 (Sasamura, Hiroyuki)、伊藤　裕
慶應義塾大学 医学部 腎臓内分泌代謝内科

高血圧専門医・FJSH特別企画　10月3日㊏ 10:45-11:45 第3会場

座長：梅村　敏　横浜市立大学大学院医学研究科病態制御内科学
松浦　秀夫　済生会呉病院

「FJSH から高血圧専門医へ：高血圧専門医制度の現状と今後について」

理事長挨拶
島本　和明 (Shimamoto, Kazuaki)　札幌医科大学医学部 内科学第二講座

FJSH-1 専門医制度の現状と今後
梅村　敏 (Umemura, Satoshi)　横浜市立大学 大学院医学研究科 病態制御内科学（専門医制度委員会 委員長）

FJSH-2 高血圧専門医の研修カリキュラム
大屋　祐輔 (Ohya, Yusuke)　琉球大学医学部循環系総合内科学（資格認定小委員会 委員）

FJSH-3 高血圧専門医施設認定の現況と拡充を目指して
松原　弘明 (Matsubara, Hiroaki)　京都府立医科大学大学院医学研究科 循環器内科学

FJSH-4 高血圧専門医とFJSHの社会活動
（町のレストランで美味しい減塩、低カロリー食を食す「こだわりのヘルシーグルメダイエットレストラン in 呉」、現在39店、広島市にも進出、周辺にも波及）
日下　美穂 (Kusaka, Miho)　日下医院

教育セッション（予防）

予防1　座長：土橋　卓也　国立病院機構 九州医療センター 高血圧内科

EP-1　**高血圧の疫学・臨床疫学研究の流れ**
磯　博康 (Iso, Hiroyasu)　大阪大学 医学部 公衆衛生学
10月1日木 14:45-15:15 第5会場

予防2　座長：河野　雄平　国立循環器病センター 高血圧腎臓内科

EP-2　**高血圧と生活習慣の修正**
土橋　卓也 (Tsuchihashi, Takuya)　国立病院機構 九州医療センター 高血圧内科
10月1日木 15:30-16:00 第5会場

予防3　座長：木村　玄次郎　名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓・腎高血圧内科学

EP-3　**MRに誤魔化されない臨床試験のみかた**
山崎　力 (Yamazaki, Tsutomu)　東京大学 医学部 臨床疫学システム講座
10月1日木 17:15-17:45 第5会場

予防4　座長：桑島　巌　東京都健康長寿医療センター 循環器科

EP-4　**血圧水準にthreshold value（閾値）はあるか?**
大久保　孝義 (Ohkubo, Takayoshi)　東北大学 大学院 薬学医学系研究科 臨床薬学分野
10月1日木 17:45-18:15 第5会場

教育セッション（基礎）

基礎1　座長：柏木　厚典　滋賀医科大学附属病院

EB-1　**メタボリックシンドロームと高血圧－Adipotoxicityの概念と分子基盤－**
中尾　一和 (Nakao, Kazuwa)
京都大学大学院 医学研究科 探索医療センター EBM 研究センター 内分泌代謝内科
10月2日金 8:30-9:00 第4会場

基礎2　座長：中尾　一和　京都大学大学院医学研究科 探索医療センター EBM 研究センター 内分泌代謝内科

EB-2　**生理活性ペプチドのトランスレーショナルリサーチ**
寒川　賢治 (Kangawa, Kenji)　国立循環器病センター 研究所
10月2日金 9:15-9:45 第4会場

基礎3　座長：岡村　富夫　滋賀医科大学 薬理学講座

EB-3　**新しい視点からとらえた薬理学的研究の試み：腎臓とレニン・アンジオテンシン系の研究を例にとって**
西山　成 (Nishiyama, Akira)　香川大学 医学部 薬理学
10月2日金 10:00-10:30 第4会場

教育セッション（臨床）

臨床1　座長：堀江　稔　滋賀医科大学 内科学講座循環器・呼吸器内科

EC-1　高血圧と遺伝子多型

10月3日㊏
9:15-9:45
第5会場

環　愼二 (Tamaki, Shinji)[1]、中村　保幸[2]、田原　康玄[3]、岡村　智教[4]、喜多　義邦[5]、
辻田　靖之[6]、三浦　克之[5]、堀江　稔[7]、三木　哲郎[8]、上島　弘嗣[5]
[1] 公立甲賀病院 循環器内科、[2] 京都女子大学 家政学部生活福祉学科、
[3] 愛媛大学 大学院医学研究科医学専攻 システムバイオロジー部門統合医科学講座、
[4] 国立循環器病センター 予防検診部、
[5] 滋賀医科大学 福祉保健医学講座、[6] 滋賀医科大学 救急・集中治療部、
[7] 滋賀医科大学 呼吸循環器内科講座、[8] 愛媛大学 大学院加齢制御内科学講座

臨床2　座長：土井　俊夫　徳島大学医学部 腎臓内科学

EC-2　CKDと高血圧

10月3日㊏
10:00-10:30
第5会場

木村　玄次郎 (Kimura, Genjiro)　名古屋市立大学 大学院医学研究科 心臓・腎高血圧内科学

コメディカルシンポジウム

10月3日㊏ 14:00-16:00 第2会場

座長：福井　富穂　滋賀県立大学 人間文化学部
角野　文彦　滋賀県 健康福祉部健康推進課

生活習慣と高血圧症ー食習慣・運動習慣の改善による予防と治療ー

共催：メタボリックシンドローム撲滅委員会

CM-1　生活習慣の改善による高血圧の予防　～栄養・食生活面からのアプローチ～

由田　克士 (Yoshita, Katsushi)　独立行政法人 国立健康・栄養研究所 栄養疫学プログラム

CM-2　脱メタボ！チーム岡大の取り組み

坂本　八千代 (Sakamoto, Yachiyo)　岡山大学病院 臨床栄養部

CM-3　運動習慣と高血圧～特定保健指導を行って見えたもの～

中原　今日子 (Nakahara, Kyoko)　財団法人 滋賀県健康づくり財団

CM-4　行動変容を促す保健指導プログラムとは

藤井　広美 (Fujii, Hiromi)　社団法人日本看護協会 事業開発部